

事務事業評価シート

評価年度	平成29年度	対象事業年度	平成28年度
------	--------	--------	--------

所属・ 担当者氏名	環境建設部 環境衛生課 環境衛生係 手塚 貴子	評価責任者 (担当課長)	環境衛生課長事務取扱 勝 山 孝
--------------	-------------------------	-----------------	---------------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	環境教育事業	② 整理番号	04010103-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	安心・安全のまちづくり	
	節	生活環境の整備・充実	
	項	都市環境の保全・美化の推進	
	号	環境教育の充実	
④ 関連する個別計画		⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等			

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	
② 対象 (誰・何を対象として)	
③ 手段 (どのようなやり方で)	
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	大和高田市の自然を子どもたちに学んでももらいたく、8月に野鳥とセミの観察を行う事業を計画し広報で募集したが、応募者がなく、中止となった。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移 ※概算人件費は「人件費計算シート」による (単位：千円, 人)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
① 直接事業費	23	23	23	23 (予算)	23
② 概算人件費	(0.02) 173	(0.02) 170	(0.02) 167	(0.00) 0	
一般職員 (職員数)	(0.02) 173	(0.02) 170	(0.02) 167	(0.00) 0	
嘱託職員 (職員数)					
臨時職員 (職員数)					
③ 合 計 (① + ②)	196	193	190	190	0
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源 (③ - ④)	196	193	190	190	0

4. 評価指標

種類	指 標 名	指標の算出方法等	実 績 値			
			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
活動 指標	① 開催回数		1 回	1 回	0 回	0 回
	②					
成果 指標	① 参加者数		8 名	28 名	0 名	0 名
	②					
効率 指標	① 参加1人当りのコスト	事業者/参加者数	24,125 円	6,786 円	0 円	0 円
	②					

5. 項目別評価

評 価 の 視 点	3段階 評 価	評 価 の 根 拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)		
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)		
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)		

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判 定	具体的な改善・見直しの内容（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）
B	☐ 人件費の重点化 ☐ 予算の重点化 ☐ 事業の縮小 ☐ 事業の統合 ☒ 実施内容の変更 ☐ その他
	平成27年度リバーウォッチングは、図書館が独自の事業で開催。環境衛生課では永年、行ってきた事業ではあるが、川及び水辺周辺以外への環境問題にも目を向け、新たな環境問題の学び方を検討した結果、大谷山自然公園、築山公園周辺の自然観察に変更した。しかし、広報で募集するも応募者がなく、内容だけでなく、今後、参加者をどのように集めるのかも検討する必要がある。

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判 定	具体的な改善内容・改善計画（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）